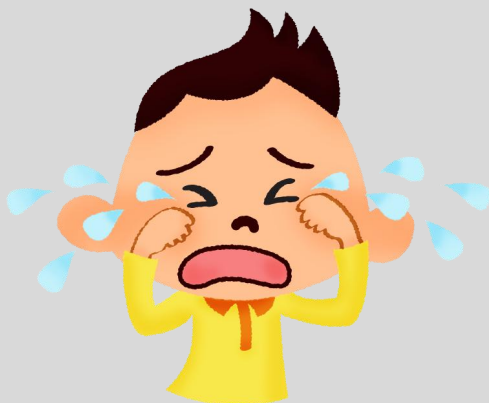


痛い目に



遭わなければ

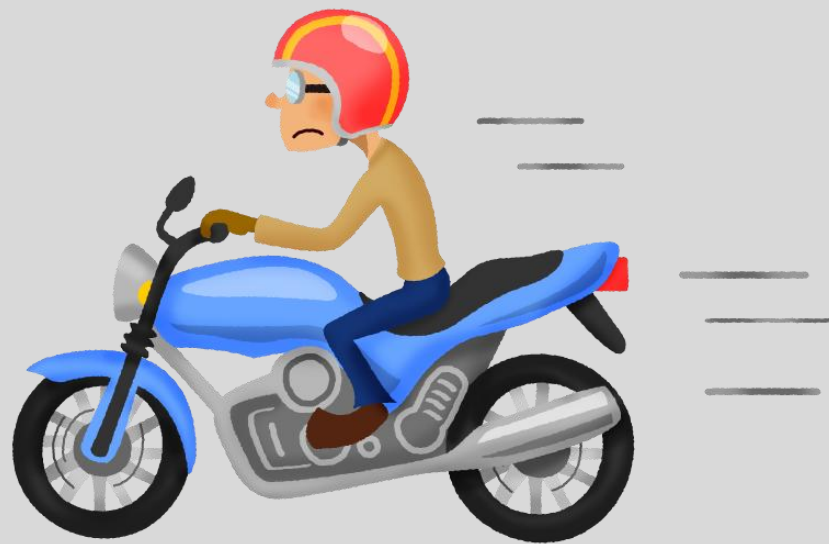
(あ)



人からどんなに意見や注意をされても「そんな事は分かっているよ」
とか「知っているよ」とか思ってしまいますよね。本当に酷い目に、
痛い目に遭わなければ、取り返しが付かない失敗をしなければ、理
解が出来ない事や分からない事ってたくさんありますよね。

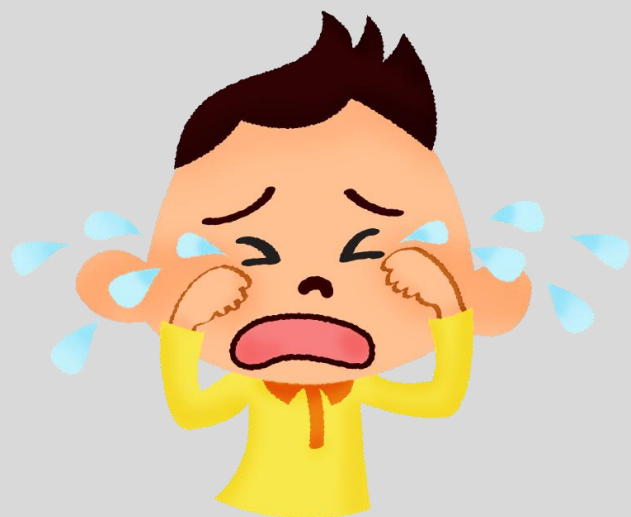


No.2



ですから、どんなに注意されても、人の意見を聞かない人は、何を
言っても無駄なので、一度注意したら、それ以上は何も言わない事
ですよね。自分が痛い目に合わなければ、理解が出来ないのです。
「人の振り見て我が振り直せ」が出来ない人なのでから。

少しでも学べる人なら、自分が酷い目に合えば、何が悪かったのか？何故自分が痛い目に？原因は？対策は？などと考える事が出来れば、思考が発達するし、人の意見を聞き入れる準備も出来ると思いませんか？



No.3



ですから、自分も我が子も孫も、友人も同僚も、痛い目に遭って学べる環境を作るまで、どんなに心配しても注意しても学べないので、反発するだけだと思いませんか？大きなお節介ですよね。失敗するまで時期を待つしかないですよ。

痛い目に 遭わなければ

2025.06.01

みなかみ源の解説

© みなかみ源事務所

